

祝 最優秀賞・茨城県知事賞 W 受賞！

## 第18回 茨城県堆肥コンクール 報告

2月1日に茨城県堆肥コンクールが開催され、ナリタファームの堆肥は最優秀賞と茨城県知事賞をW受賞しました！  
喜びの声を二人の「しまださん」に伺いました。



### コンクール趣旨

家畜排せつ物の適正な管理とその有効利用に努め、良質な堆肥の生産と利用を推進している畜産農家を顕彰し、土づくりによる環境保全型農業の推進のためのコンクールです。今回の堆肥コンクールには、賛賞から10点、奨励から10点の合計20点の堆肥が出品されました。



### 受賞名

最優秀賞  
特別賞(茨城県知事賞)



### 第18回茨城県堆肥コンクール審査報告より

#### 【選出基準】

審査につきましては、第18回茨城県堆肥コンクール実施要領に基づき、①現地調査、②官能評価、③成分評価についてそれぞれ行いました。現地調査では、堆肥化施設の設置状況や堆肥生産、流通状況などを調査し、官能評価では、サンプリングした堆肥の色や形状、臭気について評価を行い、成分評価では、(一財)畜産環境整備機構で成分を分析し、水分、肥料成分、炭素窒素比などの分析値をもとに評価を行いました。これらの結果を総合的に判断し、畜種ごとに最優秀賞1点、優秀賞1点をそれぞれ選出しました。

#### 【受賞理由】

最優秀賞については、賛賞では、有限会社ナリタファームの堆肥を選びました。開放型ロータリー式攪拌機と堆肥ききを使って約6ヶ月間の処理を行った上、乾燥ハウスで仕上げを行っていました。肥料成分は窒素3.2%、リン酸5.5%、カリ3.4%とバランスがとれており、成分評価の結果は良好でした。官能評価の結果も良く、取り扱い易さを考慮して予めふりにかけてから袋詰めする点も評価されました。また、家畜排せつ物の管理も含めたJGAPチャレンジシステムへの取組みもあり、総合的に最も高く評価しました。

### 島田課長・嶋田課長代理からの喜びの声

授賞式には島田課長、嶋田課長代理の2名が出席しました。当日、島田課長は当社の堆肥製造過程について講義を行いました。

飼料部 課長 島田 良一さん

#### 【受賞までの道のり】

コンクールには初参加からずっと参加しています。5年ほど前、製糞のコンサルの方に作り方を1から10まで教わり、糞腐の品質が大きく変わりました。以前は糞腐の発酵温度が上がらなかったのですが、発酵温度を上げられたことで品質が向上し、その翌年に初めて受賞しました。

#### 【W受賞の感想】

糞腐の質の良さを認められたことが嬉しかったです。堆肥の質が下がってしまい、受賞できない年もありました。しかし、その後マニュアルに立ち戻ったことで、再び品質を上げることができました。



当日の講義資料

飼料部 課長代理 嶋田 和司さん

#### 【受賞理由を受けて】

現場で努力を続けてきたことや従業員みんなの行動など一連の流れが整っていることが総合的に評価されたと思います。設備が整っていない農場もあるようで、堆肥をふるいにかけて粒の大きさを揃えることは当社の強みの1つだと感じられました。当日は、他社の方が製糞・糞腐の堆肥をどうやって作り、どう使うのかなど当社の取り組みに興味を持っていたのが印象的でした。